

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス駒沢			
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日 ~ 令和8年1月19日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数)	41
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日 ~ 令和8年1月19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月28日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こまめな情報共有	毎朝の朝礼や毎月の職員会議において、児童の様子をやりとり話し合いを行っている。	議事録を残したり、掲示等の形をとって、共有漏れがないよう努めていきたい。
2	外出レクの取り組み	児童の「行きたい」・「見たい」を満たせる場所を探して計画を立て実行している。	工場見学や博物館など、お出掛け先がワンパターンにならないようもっとバリエーションを増やしていきたい。
3	季節ごとの工作やレクリエーション	季節への興味や感性を伸ばせるような工作・調理レクを企画し実行している。	普段から色々な楽しみを感じられるよう、情報収集して レクリエーションの幅を広げていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や関係施設との交流、連携が少ない	時間や職員数の都合等により交流できる機会を逃している。	職員研修等で地域の情報を集め、活動できるものを探す。
2	事業所内での活動や訓練等があまり認知されていない	ブログの掲載について周知する発信ができていない。	更新数を増やし、保護者様への共有も職員間でやり方を統一して実施する。
3	ご家族支援に力を入れていない	外部連携の希薄さにより情報を提供できていない。	少しづつ関係施設や地域との連携を増やし情報を集めていく。